



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/ナシオビル ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第3237回例会・2019年3月20日

本日のプログラム

ゲスト卓話

「海上保安官としての仕事の醍醐味」

網走海上保安署 署長 若林 邦芳 様

2018～2019年度国際ロータリーテーマ

『インスピレーションになろう』

R.I. 会長 バリー・ラシン

第3236回例会（3月13日）の記録

司会 福田親睦活動委員

ロータリーソング 我等の生業

ビジター R I 第2500地区第5分区ガバナー補佐 本間 公三 様

網走RC IM実行委員長 高田 巧 様

遠軽RC 東海林 勉 様

会長挨拶 坂井会長

3月11日（月）に永田会頭の下、商工会議所の常議員会の中で2時46分に黙祷を捧げた所でございます。死者においては15,897名、行方不明者は2,533名、そしてまだ被災されておられる方52,000名という事でございます。私は普通に生活出来る事に改めて感謝をしたいと思ひますし、ロータリーを一生懸命行う事が少しでもお役に立てるのかなと思つた次第でございます。被災された方が早く元の生活に戻れるよう、皆様とともに祈りたいと思ひます。

今年、本間ガバナー補佐の下、5月12日（日）に「新しい風を感じて一歩ふみ出そう」という事でIMが実行されます。北見3クラブはバスで伺う事を決めております。それでは本間ガバナー補佐と高田実行委員長に一言PRをお願いしたいと思ひます。

挨拶

本間ガバナー補佐

昨年度北見RCさんにおかれましてはIMを実行されまして、非常に熱いIMであったなと感じております。その熱い思いを今年度も引き継いで、しっかりと行いたいという事で、今網走RCのメンバーは一生懸命準備に努力をしている所でございます。一人でも多くの方にご参加頂きまして、盛会にして頂ければありがたいと思ひますので、宜しくお願いしたいと思ひます。

高田IM実行委員長

開催日時につきましては、5月12日（日）に網走湖荘で開催する予定になっております。テーマにつきましては、新元号になりまして10日余りでありまして、「新しい風を感じて一歩ふみ出そう」というテーマで考えております。網走RCは8名の女性会員がおります。この女性会員8名を前面に出して、今までに無い運営の仕方、女性会員が中心となって運営をしていくという形で行っていきたくと思っております。それと親睦ゴルフ大会を考えておまして、朝8時位にスタートとなります。ゴルフ場からホテル迄は15分位かかりますが、十分2時の開催には間に合うように設定したいと思っております。特別講演に関しましては、大空町出身の講演師 神田山陽さんのお話を聴きたいと思っております。講演の内容は未定ですが、明治維新の頃のお話と聞いております。懇親会につきましては、ゲストとして丸丸千春さんという方をお呼びして歌を披露して頂きます。区内のロータリアンの友情と親睦を深めて楽しめる都市連合会にしたいと考えておりますので、数多くの会員の方にご出席をお願い致しましてIMのPRとさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

ニコニコBOX

岡村会員～誕生記念お祝い

藤田会員～結婚記念お祝い

行動するロータリー、つながるロータリー ～ロータリーの未来を考えよう～

地区ガバナー 細川 吉博

プログラム ゲスト卓話 「社会福祉論」

公益社団法人北見青年会議所 理事長 山中 大輔 様
専務理事 小林 秀光 様



私が今年所信に掲げさせて頂いている言葉が、実は「和の心」という言葉掲げさせて頂いております。私の父が地域の困り事を助けたいという思いの中で、家電・燃料として地域密着を行っており、その背中を見て何か出来る事は無いかと考えて、父の助けて頂いたお客様達に、段々高齢化になってきている背景から、この福祉業というものに力を少しずつ入れていっている所でございます。そのような中で、今年福祉の委員会というものを初めて立ち上げさせて頂きました。

まず教育の事業という所ですが、昨年子供達を集めてキャンプを行いました。ネイパルでダンボールベッドを借りて寝泊りをして、防災の知識を深めるというような事を行いました。本年度もキャンプまではいかないにしても、何かしら子供達の療育に繋がる、成長に繋がる事業を今構築中でございます。そして教育事業として高校生達で集まる北見学生連合という団体が8年目を迎えます。昨年度は学生達だけで企画から運営迄、全てを行うお祭りを開催させて頂きました。これによってクラウドファンディングで資金を集める等新しい手法を持ち入りまして、ご協力頂きました企業の皆様には感謝を申し上げております。今年高校生という枠を中学生迄増やし、より一人でも多く北見の街について考えられる青少年を育成して参りたいと考えております。そして第66回きたみぼんちまつり、こちらに関しまして、今年度は市民の広場を他団体と協力の下に、新しい魅力を見つけるような事業を構築して参ります。他団体といつも連携はしているのですが、より密接になってこの街に対して一丸となって何か出来る事はないかを考えていきたいと思ひます。北見青年会議所としての事業としては北見ハーフマラソン大会、昨年度は10回目でしたが、残念ながら台風の到来によって中止となりました。本当にご協力、ご協賛頂きました企業の皆様、大変申し訳なかったのですが、この2年分の思いをしっかりと繋げたいと思ひます。最後に社会福祉事業という事で掲げております。この社会福祉に対して様々な課題解決がこの街には残されております。それをJCとして何か一つでも課題分析、そして課題解決に向けて取り組む事が出来ないかを考えまして委員会を立ち上げました。本年度1年目という事で、どこまで課題分析が出来るかわかりませんが、一生懸命頑張つて参りたいと思ひます。以上が本年度委員会を設けさせて頂いた内容となります。

それでは私なりの社会福祉論をお話しさせて頂きます。社会福祉とは、介護の方で体に障害を持たれている方、お年寄りの方、そういう方々が普通の生活が出来るようにサービスを提供して、そのような仕組みを作る、これが社会福祉でございます。最近では、障害の方も段々枠が増えてきて、グレーゾーンのお子様達が多く、小学生や中学生の段階から社会に馴染めるようにという支援が既に始まっている所でございます。その中に大きな問題があり、2025年問題というものがあります。段階の世代と呼ばれる75歳以上が非常に多くなる年代がこの2025年で、総人口の約30%が高齢者になるという、世界でも類を見ない超高齢化社会にこれから突入するという事になります。このように75歳以上が多くなると、同時に病気を発症するリスクが上がり、入院や長期療養という事で病院の数やベッドの数が足りなくなり、医療や社会福祉の費用がかさむという、この社会保障の財源がなくなって圧迫してしまうのが2025年問題と言われております。

今後としてですが、まずは施設と人員を増やさなければなりません。しかし、医療や介護への負担というのは税金を投入しているのですが、財源が無いので、一人ひとりにかけるお金を減らしていかなければならないというのが現状でございます。



出席報告 潮田出席委員長

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メークアップ	事後メークアップ	確定計算出席数	出席率
計算式		A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
確定	2/27	62	7	38	3	5	6	49	84.483%
本日	3/13	62	7	43	4	10	-	53	89.831%

【次回3月27日】 ゲスト卓話 「携帯電話だけじゃないモバイル通信事業者の最新動向」

(株)ドコモCS北海道北見支店 支店長 石川 太朗 様

編集後記 春が近づいてきた今日この頃、季節の変わり目ですので、皆さま体調管理にご留意ください。 (S.K)

2018～2019年度 北見R.C.活動方針

ロータリーの輝きを人へ未来へ

2018～2019年度 北見RC

●会長/坂井 浩

●幹事/高野 英明

●週報編集/小山 孝之

クラブ協議会とは

クラブ内においてロータリーのプログラムと活動、会員教育等について自由な発想で協議する為のクラブ全員の会合の事です。